



## にじいろ通信 No.40

発行:社会福祉法人健翔会 にじいろ

所在:埼玉県行田市忍 1-11-1

TEL:048-598-5252 FAX:048-501-6031

責任者:にじいろ管理者 齋藤真知子

MAIL:nijiiro@kenshokai.net

「にじいろ」は児童福祉法により、通学している障害児に対し放課後等に日中活動を提供する健翔会の第3号事業所です。

### 親からしたら、なんと苦しいコロナ休み。

#### 5月より未就学児童に対する「児童発達支援」を始めました。利用児童募集中です!!

「あー楽しかったコロナ休み」

児童発達支援管理責任者 齋藤 真知子  
 予定外の長い学校の休みで、にじいろでは朝から子ども達の声が響いていました。消毒・換気・マスク着用等の感染防止を図りながら、にじいろでは楽しい毎日を過ごしました。室内遊びも職員が考えたゲームやごっこ遊びに集中しました。特にアイロンビーズや工作は自由な発想でいろいろなものを作ることができました。しかし、思い切り体を動かしたい子ども達。公園も使用制限があり外遊びもはばかれましたので、先月皆で完成させたデッキが良い遊び場になりました。子どもたちは屋外に出るだけでも楽しいようで、シャボン玉をしたり、トランポリンをしたり。中には外に出て本を読む子どももいました。



薪ストーブを使ってアウトドアカレー作りにチャレンジ。火加減が難しいです。



梅雨入り前には水遊びが楽しくなる暑さが続きました。シャワーや水鉄砲でびしょびしょになりました。夏にはひと足早いけど、気持ちいいね~♪

暑い日にはプールを出して水遊びが人気になりました。また、こんな時だから、普段では出来ない「アウトドア体験カレー作り」を大地のデッキで2回行いました。カレー作りだけでなく、撒き割りも体験したり、畑で野菜の収穫や虫取りなども楽しみました。屋外で食べるご飯もサイコーに美味しかったです。その他、ジャガイモ掘りやさやえんどうの収穫、サクランボ狩り、ジャンボシャボン玉を飛ばしたり、大きな砂山で遊んだり、制限された中でしたが、子ども達のわくわくが満たされた長期休みになりました。

皆さんも様々な心配がある中で、長い学校休校と自粛生活では工夫しながら過ごされたと思います。また、学校が始まり、日常が戻ってきました。長期休みの様々な体験でますます子ども達が健やかに成長していくように、にじいろも、制限の中での遊び方を実践したことを通じ、より成長できたと思います。



コロナ対策万全(対面しないぞ)で「いただきます」「おいし〜です」



みんなで手分けして調理しました。包丁を使う練習にもなりました。



「梅雨を吹き飛ばせゲーム」では、にじいろの天井につるした傘の中に玉を入れます。どちらのチームもかさがいっぱいになるまでボールを入れることが出来ました。



自分が入れるくらい大きなシャボン玉を作りました。

- ★6月のにじいろ 3日:余暇活動「玉入れゲーム」 8日~:父の日プレゼント製作週間  
 15日~:農作業体験週間 20日:にじいろクラブ「親子でパンを作ろう!!」  
 26日:レクレーション「段ボールオリンピック第5弾 ゴルフ」
- ★にじいろで欲しいもの タブレット プラレール ぶら下がり健康器 レゴブロック アイロンビーズ
- ★ありがとうございました 手島様:本・お菓子 鈴木様:おもちゃ